

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		設備基準以上のスペースが確保されており、必要に応じて相談室や静養室を使い分けて使用している。
	2 職員の配置数は適切であるか	6		安心・安全に過ごせるよう人員基準以上の職員と看護師を配置している
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		各部屋の用途を視覚的に理解できるような配慮をしている。スロープを設置しており、室内は段差が最小限になっていてバリアフリー化されているため車いすでの移動も可能である。リフト付浴室を設備している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6		毎日清掃・整理を行い、週1回または必要に応じて玩具の消毒を行っている。また、毎月環境整備、感染症対策のチェックを担当者が行っている。活動に応じて環境設定をしパーテーションを使用したり、テーブルやマット、玩具の配置を設定している。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6		年度の計画、反省、毎月の会議やミーティング、業務日報等を職員間で話し合い、課題点や反省点を共有し改善を行っている
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		評価表を基に保護者の意向を共有し、改善に向けて話し合いを行っている。また、面談時に保護者へ意向の聞き取りを行っている
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		法人ホームページ及び事業所SNS、保護者配布、地域の関係機関へ公開している
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6		法人相互監査を行っている他、イベント時のアンケートを通して外部評価を受け業務改善に繋げている
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		国、県、他機関の研修の他、職員全員が法人や事業所内研修に参加し支援の資質向上に努めている
適切な	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		保護者アセスメントの他、事業所アセスメントで分析を行っている。また、発達段階チェックリストの活用や課題整理をしながら保護者や子どもの課題やニーズを的確に捉えられるよう取り組み、児童発達支援計画を作成している
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		発達や特性に応じて標準化されたアセスメントツールを使用している
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6		アセスメントを基に、児童の様子、状態、特性から個々に適切な項目を選択し、短期目標を定め具体的な支援内容を設定している
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		支援計画に沿った支援を行っている

支 援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	年間計画を基に活動について会議時に話し合い、担当者が立案を行っている
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	季節の行事を取り入れたり毎月異なる活動や新しい活動を組み込んでいる。利用児の反応や様子に応じて工夫・発展しながら活動の提供を行っている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6	特性や必要に応じて個別活動と集団活動を取り入れ支援計画に反映している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	変則勤務形態を取り入れているため全員での打ち合わせは出来ないが、担当者が作成した活動提供計画にて当日の活動内容を確認したり、ボードや日報にて当日の利用者状況や役割を確認できる仕組みになっている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	当日の支援の振り返りや話し合いを行い、次の支援に繋げるよう取り組んでいる
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	利用者のサービス提供記録及び、支援中での気付きや自傷記録等を取り職員間で日々周知をしている。また、毎月の会議にて検証・改善を行っている
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	定期的に見直しを行い利用者状況等に応じて見直しの判断をしている
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	児童発達管理責任者が参加し、必要に応じて他職員も参加している
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	関係機関と連携し必要に応じて支援会議の開催、情報共有を行っている
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	医療的ケア児受け入れのマニュアルに沿って主治医より指示書を預かり、保護者より同意書を取り交わし、常に連絡ができるよう行政や園と共有を行っている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	医療的ケア児受け入れのマニュアルに沿って主治医より指示書を預かり、保護者より同意書を取り交わし、常に連絡ができるよう行政や園と共有を行っている
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	児童発達支援計画の共有や支援の様子、必要に応じて見学や支援会議を行い情報共有、相互理解に努めている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	教育委員会を通して随時情報共有や、情報交換会や授業参観に参加している
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	相互に見学をしたり、研修等に積極的に参加している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	園との交流は出来かねているが、感染症対策を行いながらイベントでの一般開放日を通して障がいのないお子さんとも一緒に活動できる機会を提供している
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	積極的に参加している
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	送迎時や連絡帳で状況を伝え合い共通理解に努めている。必要に応じて事業所内相談などを積極的に受け入れている

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6		ペアレントトレーニングやおしゃべりカフェを開催し、育児の悩みや困り感に寄り添い、アドバイスや相談の場の提供を行った
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		契約時に説明、同意を得ている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6		丁寧に保護者へ説明し、確認を取り児童発達支援計画の同意を得ている
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		定期的な面談や送迎時、連絡帳等を通して助言や相談等丁寧に対応するよう努めている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		コロナウイルス感染予防対策の為実施出来なかったが、保護者が集まる場としての場の提供は行っている
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		ご意見、ご要望、相談等の申し入れがある際は、仕組みをフローチャート化して契約時に説明、配布している
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		毎月おたよりやSNSに情報発信し、活動や行事の様子やお知らせ等を発信している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6		契約時に個人情報に関する同意書の取り交わしを行い、注意をしている
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		情報共有をしながら口頭にて支援技術を伝えている他、視覚支援で使用しているカードや手順書を配布している
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		イベント通して一般開放をしたり、地域で活動している方々や大学生からご協力を頂いてななちゃれを年3回開催した
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		年間防災計画を立て毎月訓練を実施し、連絡帳やおたよりにて保護者へ周知している
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6		てんかん発作児童に対しては体温、オキシメーターの数値や発作の日時等の記録を取っている。服薬は必ず薬の詳細がわかる書類を添付して貰い、お預かりしている
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		対応を整えている
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		会議時に職員で共有し再発防止に向けた話し合いを行っている。また、事業所内研修で取り入れている
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		虐待防止の研修を事業所内研修として取り入れて職員全員が参加している。また、虐待防止チェックシートを活用している
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6		マニュアルを策定しており、契約時や面談時に説明を行い保護者の同意を得ている。児童発達支援計画にも記載している。

